

事業紹介

■平成22年8月7日(土) PR用「うちわ」作成・配布とCM放送

火の国まつりのイベント「火の国ダンスブラッシュ 2010」に併せて広報媒体として「うちわ」を作成し、当日のイベント会場(びづれす広場・交通センター「センターコート」)にて配布しました。

また、このイベントに併せ、熊本シティエフエムにおいて本協議会を紹介するCMを流しました。(CM放送期間=8月16日から20日まで)



■平成22年8月28日(土) 協議会役員改選

平成20年8月に設立した本協議会の役員の任期が今年の8月27日に満了となりましたが、文書審議の結果、全会員の同意を得て現役員の再任が決定しました。

新役員(再任)は、下記の通りです。

《役員名簿》

協議会役職	団体名	役職	氏名
会長	熊本商工会議所	会頭	中尾保徳
副会長	熊本経済同友会	代表幹事	大久保太郎
	熊本商工会議所青年部	会長	木下善成
	(社)熊本青年会議所	理事長	宮本勝利
	熊本市農業協同組合	代表理事組合長	村上一也
理事	熊本市地域婦人会連絡協議会	会長	植村米子
	熊本市商工会連絡協議会	会長	坂田弘貴
	(財)熊本国際観光コンベンション協会	専務理事	齊藤寛
	熊本市商店街連合会	会長	岩田松雄
	(社)熊本市医師会	会長	福島敬祐
	熊本市民生委員児童委員協議会	会長	新立順子
監事	熊本市地域公民館連絡協議会	会長	森永義男
	(社)熊本市保育園連盟	理事長	重岡啓一
顧問	(社福)熊本市社会福祉協議会	会長	新立順子
相談役	熊本県	県知事	蒲島郁夫
	熊本市	市長	幸山政史



熊本市の政令指定都市に向けた動き

■平成22年6月22日(火) 第10回 熊本市行政区画等審議会 開催

幸山熊本市長から審議会に対し、熊本市が政令指定都市に移行する場合の行政区の名称についての諮問が行われました。

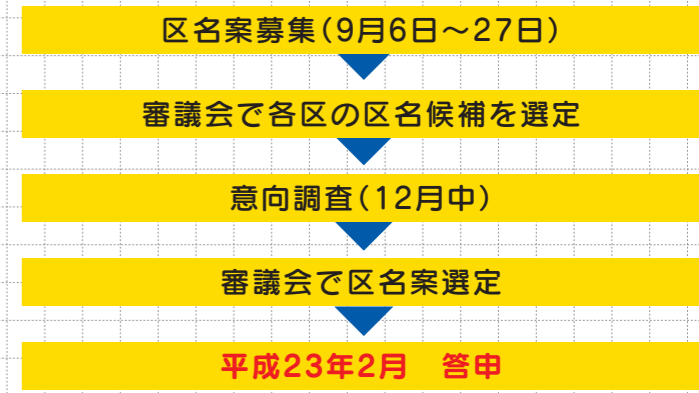
委員からは区名の案を公募する際の募集方法や選定の基準などについて多くの意見が出されました。



■平成22年7月26日(月) 第11回 熊本市行政区画等審議会 開催

区名の選定方法や区名決定までのスケジュールについて審議が行われ、平成23年2月までに答申を行う予定で進めることが決定されました。

《区名決定までのスケジュール予定》



■平成22年7月24日(土)~8月4日(水) 政令指定都市に関する住民説明会

政令指定都市に関する市民説明会が各市民センター等19箇所で開催され、約400人の市民の皆様にご参加いただきました。

たくさんの質問があり、特に区バスや区役所及び出張所の機能についての質問が多くありました。



■平成22年9月6日(月)~9月27日(月) 区名案募集

9月6日から27日まで熊本市の区名案の募集が行われました。これから先私たちの生活に深く関わってくる区名です。今後は広く区名案を募集して、その募集結果を基に審議会において各区5つの区名の候補を選定し、12月の意向調査の結果を踏まえ、審議会で最終的に選定される予定です。どのような区名になるか楽しみです。

《区名と住所について》

政令指定都市の区の名称は住所の一部や登記事項として表示する必要があります。実際の住所表示では、現在の市名と町名との間に「区名」が入るようになります。

(例)現在 熊本市手取本町1番1号 ⇒ 政令指定都市移行後 熊本市〇〇区手取本町1番1号

《選定の基本的な考え方》

- ・簡潔で親しみやすく、区の特徴を表し、政令指定都市「熊本市」にふさわしい名称が選定されます。
- ・区の一休感の醸成が図られるものを考慮し選定されます。
- ・各区名は、全市的な総合性を考慮し選定されます。



■平成22年9月18日(土) アジアンホリデー inくまもとオープニングイベント「アジアン・シアター」にブースを出展

崇城大学市民ホールで開催された「アジアン・シアター」に政令指定都市を応援するブースを出展しました。

参加者約1500人に対し、平成24年4月移行をめざす政令指定都市をPRするとともに、政令指定都市移行後の5つの行政区に対する区名募集のPRを行いました。

きよくま君も応援にかけつけ、区名の募集を呼びかけていました。

